

将来世代  
応援  
企業賞

# 西川ゴム工業 株式会社（広島県）



代表者：代表取締役社長 福岡 美朝

所在地：広島市西区三篠町二丁目2番8号

業種：製造業（タイヤ・ゴム製品、自動車・自動車部品等）

事業内容：自動車用シール材・産業資材製品の設計開発等

従業員数：計 1,425人（男性 1,192人、女性 233人）

設立年：1949年（昭和24年）

URL：<https://www.nishikawa-rbr.co.jp/>

## 企業の取り組み状況等

### 背景

昨今の働き方改革という潮流を背景としたものではなく、当社では“発足して60年になる労働組合”と対立でもなれ合いでもない**良好な労使関係**の中で、社員の方々にとっての働きやすい環境づくりについて協議しながら取り組んでまいりました。

### 取組

#### ○長時間労働の削減

～「10年、20年先を見据えながら働く環境を整えることが、会社の未来を担う次世代のために自分たちの世代がやるべき使命」

という考えのもと、長年にわたり地道に実現してきた働き方改革～

週末定時（18時）退社日の設置や、20時パソコン自動シャットダウン（約10年前導入⇒現在は19時に前倒し）

#### ○女性をはじめ誰もが働きやすい職場づくり

～あらゆる環境変化に対応できる「しなやかでたくましい会社」であり続ける。という経営理念のもと、多様な人材が能力を発揮しながら、いきいきと活躍する機会を促進～

- ・女性管理職人数の拡大（キャリアアップ研修の実施やキャリア形成研修への参加促進等）、ダイバーシティ推進（障がい者雇用促進職場体験学習の実施等や留学生雇用促進インターンシップ受け入れ等）・環境整備やその他の取組（再就職（ウェルカムバック）制度、在宅勤務制度の整備等）の実施

#### ○休暇取得の促進・柔軟で多様な働き方

～会社と組合の良好な労使関係をベースに、従業員が働きやすい環境づくりに取組み、定期的なアンケートによる従業員の意見・要望の集約等により、ワークライフバランス等を促進～

- ・労使協定による有休最低取得日数の設定（年間8日）
- ・誕生日休暇の導入  
誕生日というメモリアルデーを社員に有意義に過ごしてもらいたいという目的で設定。（100%の取得率）
- ・永年勤続リフレッシュ休暇（旅行券の支給とともに1週間の休暇）
- ・スタッフ全員対象のフレックスタイム制度の導入（約30年前～コアタイムは11:00～14:00）

#### ○積立有給休暇等の充実した休暇制度

- ・育児休業取得率 100%
- ・女性管理職登用率 4.2%
- ・有給取得率 52.2%
- ・年次有給休暇平均取得日数 10.5日
- ・月平均残業時間 10.0時間

### 成果

・表彰歴

厚生労働省 ファミリー・フレンドリー企業表彰 広島労働局長賞受賞（平成11年度）

広島県仕事と家庭の両立支援企業登録（平成27年度～）

厚生労働省「えるぼし」認定 ※広島県内で初・三ツ星の取得（平成28年度）

広島県商工会議所連合会等による「働き方改革実践認定企業」認定（令和元年度）

#### 応援しています！

社員全員がワークライフバランスを充実させていくことができるよう、一步一步ではありますが、様々な制度を労使協調のもとで導入してきました。

最近では育児短時間勤務者でもフレックス制度が活用できるようにしたり、看護休暇を特別休暇扱いで一律10日付与する等、子育て世帯応援に繋がる制度変更を行っております。

#### 活用しました！

現在、「育児短時間勤務制度」を利用しながら働いています。子どもが小さいうちは急に体調を崩すこともあり、「各種休暇制度が整っていること」と育児中でなくても全社員が普通のこととして有休をとることができる“会社の風土・環境”がとても心強いです。また通院や家庭の雑用、子どもと過ごす時間などライフスタイルにあわせて必要な時間を捻出することができる「フレックス制度」も私のワークライフバランスの充実につながっています。